

土と向き合って、

土壌教育の重要性を考える。



SPP事業 土壌教育 シンポジウム

今、様々な環境問題が叫ばれています。土壌も例外ではありません。

多種多様な生物を育む土壌は私たちにとってもかけがえのないものですが、その破壊や汚染が心配されています。

21世紀を担う子どもたちに土壌の大切さや重要性を教えていくことは私たちの責務です。

土と向き合って、土壌教育のあり方を考えてみませんか。



2005.9.8
島根大学

- 名称** SPP事業 土壌教育シンポジウム
「土と向き合って-土壌教育の重要性を考える-」
- 日時** 平成17年9月8日(木)
13時~17時(受付12時半より)
- 会場** 島根大学教養講義室棟2号館
(島根県松江市西川津町1060)
- 対象** 小学校・中学校・高等学校教員、
指導主事、土壌教育に関心を持つ方
- 定員** 40名(先着順、参加費無料)
- 主催** (社) 日本土壌肥料学会
- 後援** 島根県教育委員会

プログラム

総合司会：平井英明(宇都宮大学)

- 1) 開会の言葉 東 照雄(筑波大学)
- 2) 土壌教育部会設立の経緯
福田 直(埼玉県立川越工業高等学校)
菅野均志(東北大学)
- 3) 講演
◆ 土壌教育の重要性 山本広基(島根大学)
◆ 映像による土壌教育プログラム
福田 恵(サイエンス・ディレクター)
◆ 地学教育における土壌教育
松本一郎(島根大学)
◆ 学校教育における土壌教育
福田 直(埼玉県立川越工業高等学校)
◆ 島根県における生産者への土壌教育
藤本順子(島根県木次農林振興センター)
- 4) 総合討論 司会：東 照雄(筑波大学)
田中治夫(東京農工大学)

申込方法：氏名、性別、年齢、勤務先、連絡先、住所、電話番号、FAX、E-mail アドレスを明記の上、7月末まで次の申込先に郵便またはFAXでお申込みください。なお、申し込みは先着順に受け付けます。
申込先：〒321-8505 宇都宮市峰町350 宇都宮大学農学部
平井英明 宛 TEL: 028-649-5423、FAX: 028-649-5401